

# 児童発達支援における 支援プログラム



医療法人CLSすがはら

てとてのキッズわかかさ園



作成日2026年3月

# 理 念

～ 家で生活し地域で暮らす ～

こどもさんの

「やりたいこと」「したいこと」「必要とされていること」を支援します。

## 【基本方針】

- 自律できる力を育む
- 子どものやりたいを大事にする
- 人と人の繋がりを大切にする

# 支援方針①

## \* 児童発達支援の役割 \*

「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援・地域連携」からなり、子どもの個々のニーズに対し、支援ごとの「ねらい」を達成するためにそれに必要な「支援内容」を具体的に提供しながら、総合的に支援を行うものとされています。

てとてのキッズでは5領域の内容に対応した支援を実施しております。

子どもの成長や発達を  
促すための5領域

発達支援

本人支援

移行支援

3つの  
支援

地域支援  
地域連携

- 地域ネットワーク作りや豊かに暮らせるための支援を行います

家族支援

- お子様に関わる相談支援・延長支援
- 保護者交流の機会の提供

児童発達支援  
ガイドラインにおける  
3つの支援と5領域

健康・生活

心身の健康や  
生活に関する  
領域

運動・感覚

運動や感覚に  
関する領域

5領域

人間関係  
社会性

人との関わり  
に関する領域

言語・

コミュニケーション

言語の獲得に  
関する領域

認知・行動

認知と行動に  
関する領域

- 5領域はお互いに関連して成り立っており、重なる部分もあります。（児童発達支援ガイドライン参照）



# 支援方針②



てとてのキッズでは  
「やってみよう！」  
「チャレンジ・試行錯誤」  
「できた！」の循環を大切に  
しています。

少し頑張れば達成できる課題  
を通じて「できた！」を増や  
すと、より自己肯定感を高め  
ていくことができます。  
子ども自身の主体的な  
チャレンジを支えます。

\* 感覚が統合され成長していくプロセス

集中力・自尊心・判断・自信・コミュニケーション・自己抑制・抽象思考・学習能力

目と手の協調

言語

視覚認知

身体の動かし方

両手を使う

運動を企画する力

注意の持続

情緒の安定

バランス

姿勢を保つ

身体の位置を知る

重力に対する安心感

触覚的心地よさ

目の動き

聴覚 \* 聞く

前庭覚  
\* 重力の感覚 揺れ 回転 傾き

固有覚  
\* 筋肉 (力、緊張) ・ 関節の働き 力加減

触覚 \* 触れる

視覚 \* 見る

子どもの発達

# 支援方針③



## 1. 個別療育 (専門的支援)

一人ひとりの課題に合わせて理学療法士等が粗大運動、手先の巧緻性、SST、学習などを組み合わせた支援を行います。



## 2. 集団療育

5領域に沿った活動プログラムを集団で行い、友達とのびのびと身体を動かし、協同する経験、コミュニケーションを学びます。

てとてのキッズでの専門的支援対象の職種

- 作業療法士
  - 保育士 (5年以上)
- お子様の成長を支えます。

## 3. 地域活動

季節や地域に合わせて、地域の資源を活用した療育を行います。わかくさ幼稚園との交流を通じて同年代との経験を積み上げていきます。



# 支援プロセス

初回

## アセスメント

保護者から子どもの生活状況を情報収集したり、子どもの課題を5領域ごとに分析、現状の把握をいたします。

STEP  
1

## 個別支援計画の作成

子どもと環境を考慮し、サービス提供の目標と計画を立てます。必要に応じて専門的支援実施計画を立案し、理学療法士等による療育を実施します。

STEP  
2

## 発達支援 療育の提供

個別支援計画に基づき子どもたちが楽しみながら課題に取り組める環境を作ります。

STEP  
3

## モニタリング

療育の進捗を確認し常に子どもの発達を把握します。

行動を基準に達成、継続、終了の判断をします。

STEP  
4

## 個別支援計画の見直し

モニタリングをもとにサービス提供の目標と計画を見直します。てとてのキッズでは5領域に沿った豊富なプログラムを日々行っています。子ども達が楽しくひとつでも多くの「できた！」を増やすことが重要です。



# 事業所情報

〒836-0036  
福岡県大牟田市上官町3丁目83

TEL 080-4652-2600



てとでのキッズ わかくさ園	営業日	休業日	営業時間	サービス 提供時間	送迎の有無	サービス 提供地域
児童発達支援	月曜日～ 金曜日	祝日、 土曜日、 日曜日、 年末年始 (12/30～1/3)	8：30～ 17：30	9：00～16：00	有（要相談）	大牟田市 ・ 荒尾市
保育所等訪問支援	月曜日	火～金 祝日、 土曜日、 日曜日、 年末年始 (12/30～1/3)	8：30～ 17：30	13：00～17：30		

# 支援内容①



5領域		支援内容	
本人支援	健康・生活	食事・整容・排泄・着脱・準備/片付け、体づくり、簡単な調理活動に関する日常生活に関するプログラムを実施	
	運動・感覚	粗大運動	姿勢・体の使い方・移動・ジャンプ・ボールを使った運動に関するプログラムを実施
		巧緻運動	スプーン・箸を持つ・鉛筆操作・ボタン・紐を結ぶ・はさみで切るに関するプログラムを実施
	認知・行動	ボディイメージ・色・比較・位置・分類・感情概念・時間概念・数・図形・視覚認知に関するプログラムを実施 行動のコントロール・感情のコントロールに関するプログラムを実施	
	言語・コミュニケーション	非言語（身振り/指さし/サイン/ジェスチャー）・言語（2語文/3語文/名詞/動詞/形容詞/助詞など）指示理解に関するプログラムを実施 文字を読む・文字を書く力を支えるプログラム ・文章で伝える・表現する ・事実の読み取りを支えるプログラムを実施	
	人間関係・社会性	友達との関わり方・園生活・地域生活・社会的スキル・自己理解・他者理解を深めるに関するプログラムを実施	
支援内容			
家族支援	①子どもの発達/特性に関する状況・成果/相談・助言等 ②目標設定に関する意図・相談・助言等 ③プログラム内容・意図・成果/相談・助言等 ④補助・手法に関する相談・助言等 観察の機会提供や①から④などの個々の子どもに関する事項、支援内容と意図に関する説明/相談/助言などを実施		
	①子どもの発達に関する相談・助言等    ②支援内容に関する相談・助言等    ③家庭生活に関する相談・助言等    ④集団生活に関する相談・助言等 ⑤きょうだい児に関する相談・助言等    ⑥制度に関する相談・助言等    ⑦保護者会等の開催    ⑧きょうだい児も一緒に参加できる催しの実施 家族のニーズに応じ、①から⑥などの相談援助を事業所で対面にて実施		
移行支援	インクルージョンに向けた取組の推進 ①事業所で支援し、習得した行動を園や家庭などで同様の行動ができるように般化を目指した支援を行う。 (1)練習した場面でないところでも適切な行動ができる。 (2)練習と違った指示でも適切な行動を引き出せる。 (3)ご褒美等がなくても適切な行動をし続けられる。 ②とてのキッズの地域活動では、インクルーシブの観点から地域社会の中で積極的に活動することを推進するため、地域の公園を活用し、集団活動を行う。 ③保育所や幼稚園等への訪問や受入れの際に行った会議等を通じて、子どもの心身の状況や生活環境などの情報連携を実施		

# 支援内容②



	支援内容
地域支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関やご家族と連携を取りながら本人が過ごしやすい環境を整えていきます。</li> <li>・連携会議を定期的開催し、情報収集、役割分担について協議する場を設けます。</li> <li>・その他、地域の方々との交流の機会など</li> <li>・保育所等訪問支援との連動</li> </ul>
職員の質の向上	<p>【管理者・児童発達支援管理責任者向け研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①児童発達支援管理責任者 専門コース別研修</li> <li>②障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修</li> </ul>
	<p>【育成者向け研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①育成者に期待されている役割（職務責任）を理解する</li> <li>②コミュニケーションの基本について学ぶ</li> <li>③効果的なフィードバックについて学ぶ</li> <li>④育成に関する基本的な知識と実践を身に着ける</li> <li>⑤他者との交流 悩みや成功体験の共有</li> </ul>
	<p>【新卒・中途入職時研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①虐待防止研修</li> <li>②身体拘束適正化研修</li> <li>③感染症・食中毒研修</li> <li>④BCP研修</li> <li>⑤ハラスメント研修</li> <li>⑥ビジネスマナー接遇に関する研修</li> <li>⑦コミュニケーション研修</li> <li>⑧療育に関する研修</li> </ul>
	<p>【全職員向け研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①虐待防止研修</li> <li>②身体拘束適正化研修</li> <li>③事故防止に関する研修</li> <li>④感染症・まん延防止に関する研修</li> <li>④防犯に関する研修</li> <li>⑤災害に関する研修</li> </ul>
	<p>【職員の質の向上のための研修】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・強度行動障害支援者養成研修</li> <li>・車両交通安全研修</li> <li>・災害計画に沿った訓練</li> <li>・その他、外部研修、外部視察など</li> </ul>
主な行事	<ul style="list-style-type: none"> <li>①季節に関する活動（正月、初詣、花見、海、敬老の日（高齢者との交流）、勤労感謝の日、ハロウィン、クリスマスなど）</li> <li>②学習に関する活動（交通安全教室、避難訓練、安全指導）</li> <li>③工作に関する活動（ペーパークラフト、木工、アート教室）</li> <li>④運動に関する活動（ヨガ、タオル体操、散歩、サーキット）</li> <li>⑤音楽に関する活動（クリスマス会、コンサート）</li> <li>⑥就労に関する活動（マナー学習、ボランティア活動など）</li> <li>⑦遠足など</li> </ul>

